

受入先	NPO 法人 穎娃おこそ会
役職	
隊員氏名	小野寺 宗貴
着任日	令和 5 年 7 月 1 日

活動月	令和 7 年 1 月（着任 1 年 7 カ月目）
主な活動	1 事業化に向けた取り組み 2 西穎娃駅臨時窓口営業、月報報告

1. 事業化に向けた取り組み

駅で列車を待つひとときを気持ちよく過ごしていただきたい。指宿枕崎線を活用した地域おこしを目的に、西穎娃駅から広がる事業の展開を目標としています。

現在の駅利用者は高校生が中心となっていますが、旅行者も利用していただける駅にしたい、通過点でなく立ち止まれる駅を目指したい、という考えで取り組んでいます。

駅自体が目的地となっている霧島神宮駅を視察し、関係者から話を聞きました。駅を中心に広げていく活動、目的地を作る方法を聞き、事業で考えていることを意見交換しました。

また、駅の改良について現在進めている内容を市役所の担当者と話し合い、できることから一つずつ始めています。実現化までいくつものことがあります、関係する方々とともに取り組んでまいります。



【霧島神宮駅内】



【駅周辺で建設中の建物の様子】

2. 西穎娃駅臨時窓口営業、月報報告

西穎娃駅は平日のみ営業していますが、高校の新学期などの時期に臨時営業します。

4月に定期券を購入した利用者が更新を迎える時期に合わせて、臨時営業を行いました。事前に駅窓口での掲示や市役所のLINEによる告知の効果もあり、利用者の中には「市役所のLINEを見て駅の臨時営業を知ったので、購入しにきました。」とお話をいただきました。

臨時に窓口を営業する日時が決まり次第、駅の窓口での掲示、市のLINEでの告知を行いますのでご利用いただくと幸いです。

また、駅での業務はきっぷの発売だけでなく、一か月の売り上げを報告する業務もあります。きっぷの発売枚数と金額が合っているかどうか、それぞれの種類をチェックして報告する業務です。一か月の発売枚数を集計した集計表と発売したきっぷの控えをチェックしますが、集計表ときっぷの控えが合っていたときは、ほっとします。

普段は気にとめない一か月に一度の業務ですが、JR九州から簡易委託業務を受託している南九州市の駅業務の一つであり、必要不可欠な報告を行っています。

